

都立小金井特別支援学校

高齢者の方々と 「輪になっておどろう」

中学部【全校児童・生徒数:141人】

教育課程上の位置付 生活単元学習

実施概要

初めての社会貢献活動は、高齢者デイサービスとホームの利用者を対象に行いました。

開会挨拶後、中学部2年生18人が学校の愛唱歌「あしたを見つめて」、手話歌「歌よありがとう」を合唱し、利用者からのお返しの歌「ふるさと」、「紅葉」、「上を向いて歩こう」3曲を、全員で歌いました。

続く「WAになって踊ろう」では、全員手作りマラカスを鳴らしてダンスをし、最後に作業学習で作ったメモ帳を利用者にプレゼントしました。

活動参加者 内訳	当校 生徒…18人 担当教員…10人
交流先	利用者…30人 担当職員…5人
交通手段	当校と桜町高齢者在宅サービスセンターとの距離はおよそ700m 徒歩で訪問 約9分



ダンスに合わせて手作りマラカスを振り最高潮に

活動報告 実施日:9月28日(金)

活動の始めは、学校の愛唱歌「あしたを見つめて」を、歌詞をスクリーンに映して生徒が歌い、続く手話歌「歌よありがとう」は手話のやり方もスクリーンに映して、生徒が手話を交えて歌うと、利用者も手話をまねていました。続いて、利用者からのお返しの歌「ふるさと」、「紅葉」、「上を向いて歩こう」には生徒も加わり、口笛で参加する生徒がいて、賞賛の声が挙がりました。

「WAになって踊ろう」では、生徒4人が利用者の間に交じり、音楽に合わせて生徒と利用者が手作りマラカスを鳴らしてダンスをし、利用者からアンコールもあり、全員が一体となって楽しみました。

最後に、生徒が作業学習で作ったメモ帳をプレゼントして、活動を終了しました。

当日のスケジュール

- 13:20 学校、施設、SSC、都教委4者事前打合せ(会場脇の部屋)
- 13:50 始めの挨拶(施設・学校)(司会進行:生徒)
- 13:55 愛唱歌「あしたを見つめて」(生徒が合唱し、歌詞をスクリーンに投影)
「歌よありがとう」(振付つき)
(生徒合唱の後、生徒が利用者に振りを教えて、一緒に合唱)
- 14:10 「ふるさと」、「紅葉」、「上を向いて歩こう」
(利用者からの歌のプレゼント。生徒も一緒に合唱)
- 14:17 「WAになって踊ろう」
(生徒が自作のマラカスを持ってダンス、その後、利用者にも簡単な振りを教えて、利用者の間に入り、一緒にダンス。利用者も自作のマラカスを準備)
- 14:27 終わりの挨拶(学校・施設)
生徒が作業学習で作成したメモ帳を利用者にプレゼント
- 14:30 活動終了(生徒退出)

■活動のために準備したもの

- ・プログラム、歌詞のスライド
- ・ダンスで使用する手作りマラカス
- ・作業学習で作製したメモ帳(プレゼント用)

■工夫したこと

- ・スクリーンにスケジュールや歌詞を提示しました。
- ・生徒が、利用者の近くでダンスの手本を行い、全員で一緒に踊りました。マラカスはお互いに同じものを事前に作っておきました。
- ・歌の発表では一部に手話を交え、利用者と一緒に歌いました。

■実施にあたって注意したところ

環境が変わっても、生徒が力を發揮でき、充実した活動となるように、普段の授業で積み重ねてきた内容、流れ、並び方を生かしたプログラムにしました。

■良かったと思うところ

大きな拍手や温かい言葉をいただき、緊張していた生徒が笑顔になり、充実した表情で交流を終えることができました。それぞれの生徒が達成感を感じられる活動になりました。

■今後に向けての学校からの抱負

今回の活動を通して、生徒が自信をもって自分の力を發揮する場を準備することが大切だと感じました。自分の力を発揮し、そのことを温かく受け止めていただき、喜んでいただくことが、生徒の達成感、自己肯定感につながることが分かりました。

今後も、本校の児童・生徒が生き生きと活動する姿を、地域の方に受け止めていただけるような交流を図っていきたいと思います。

当校は、小学部と中学部を設置する知的障害特別支援学校です。平成27年にスタートした本校舎改築が平成30年3月完成し、4月より本校舎での教育活動を開始しました。知的障害教育外部専門員を活用して授業改善(「分かった」、「できた」、「もっとやりたい」)に取り組んでいます。

社会貢献活動は、これまで地域と連携を模索していましたが、実施していませんでした。

活動の感想

生徒・教員の感想

生徒

- ・手話やダンスが一緒にできてうれしかったです。おばあさんに「元気をもらった」と言われました。
- ・行く前からワクワクしていました。おじいさん、おばあさんと一緒に歌えて楽しかったです。
- ・おばあさんに「人生で一番楽しかったです。ありがとう」と、といって握手してもらえて、僕もうれしかったです。

教員

- ・利用者の方々が温かい雰囲気で迎えてくださり、生徒も安心して活動することができました。緊張の中で、司会、手話歌、ダンス等、各自が得意としていることを思い切って発表し、それに利用者の皆さんがあえてくださいました。手話やダンスと同じようにまねして行ってくださったことや一緒に同じ曲を歌ったことは、生徒にとって大きな経験となりました。



生徒の手話歌を見て利用者全員で練習する



楽しかった時間に感謝してお互いに握手!

施設の参加利用者・担当者の感想

利用者

- ・心がわくわくしました。とても気持ちよく楽しめました。ありがとうございました。
- ・今日ほどうれしい日はありません。感謝感激です!
- ・一生懸命が伝わってきました。元気をもらいました。もっと私も頑張らなくてはと思います。

センター長

特別支援学校の生徒さんが一生懸命に歌を披露し、ダンスを踊る姿に利用者の方も感動し、楽しい時間を共に過ごしておりました。生徒さんも最初は戸惑う様子が見受けられましたが、徐々に大きな声や活発な発言が聞かれ、最後にはとても満足げな表情をされておりました。今回の社会貢献活動はお互いにとって大変有意義なものであったと考えています。今後も何らかの形で、生徒さんとの交流が出来れば喜ばしく思います。

■実施までの経過 ※(コ):コーディネーター

- 6月15日 (コ)、学校を訪問。校長に挨拶後、副校長、主幹教諭と打合せ
- (コ)、学校打合せ終了後、施設を訪問。統括施設長に事業を説明。統括施設長、受入れ快諾
- 7月6日 (コ)、副校長・主幹教諭と施設を訪問。統括施設長、在宅サービスセンター長と活動内容の打合せ
- 8月3日 (コ)、主幹教諭と施設を訪問。在宅サービスセンター長、担当職員と具体的な活動内容・流れ等について打合せ
- 9月6日 (学校) 主幹教諭、施設を訪問。担当職員と再度打合せ



交流先 社会福祉法人
聖ヨハネ会

桜町高齢者在宅サービスセンター

住 所: 東京都小金井市桜町1-9-5

■施設概要 介護保険事業 ①一般型通所介護(予防型通所介護を含む)35名 ②市基準型通所介護10名 ③認知症対応型通所介護 ④訪問介護 ⑤訪問入浴 ⑥居宅介護支援

桜町聖ヨハネホーム

住 所: 東京都小金井市桜町1-2-24

■施設概要 介護保険事業 ①指定介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)106名 ②介護短期入所生活介護(ショートステイ)8名 ③介護予防短期入所生活介護(ショートステイ)